



トピックス

院長就任のご挨拶

医療法人桂水会 岡病院
院長 岡 祐輔

春風駉蕩の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、令和6年4月1日より、医療法人 桂水会 岡病院の院長に就任致しました、岡 祐輔で御座います。この場をお借りしまして、皆様にご挨拶申し上げます。

昨年、数年に渡り世界中の人々を震撼させていたコロナウイルス感染症が5類に移行したばかりですが、更に本年は医療・介護・障害福祉の3つの診療報酬改定があり、医療を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中で、院長という重責を託されたことに、緊禪一番の決意を持っております。

当院は70年以上にわたり、皆様に支えられながら、地域医療に貢献するという基本理念を掲げ、質の高い医療と看護の提供、及び患者様の立場にたった医療を実践出来るよう日々邁進してまいりました。

先代より引き継いだ意志と共に、より一層粉骨砕身精進してまいりますので、今後とも皆様方の御指導御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



不整脈の原因(嗜好品など)について

医療法人桂水会 岡病院

医師 柳川 新

はじめに

この冬は記録的暖冬と言われ、令和5年12月から令和6年2月まで日本の平均気温は平年を大きく上回りました。しかし、まだまだ朝・晩は寒さが残っています。

急激な温度変化は心筋梗塞や不整脈、脳梗塞・脳出血といった命に関わる病気のリスクを増加させます。特に冬場は入浴中の高齢者の死亡事故が多発しますので（冬季の入浴関連死は夏季の約7倍、入浴関連死の90%以上が高齢者）、脱衣室の温度を上げ、高温・長時間の入浴は避けるようにしましょう。

不整脈の原因(嗜好品など)について

不整脈の原因の一つとして加齢があります。60歳以上になると不整脈は増加することから、不整脈は誰にでも起こりうると言えます。

また、基礎心疾患（心筋梗塞、心筋症、心不全、心臓弁膜症など）は不整脈に大きく影響します。心臓の病気以外で、高血圧は心臓の負担が増加し、心臓が大きくなる心肥大・心拡大になって不整脈が起きる原因となります。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）、甲状腺機能亢進症（Basedow病）なども不整脈の原因となります。

他に、服用している薬が不整脈の原因となる場合があります。降圧薬や抗うつ薬の一部には、自律神経や心臓の電気の発生に影響する成分を含んでいるものがあるためです。また、頻脈の治療薬である抗不整脈薬の副作用により、必要以上に脈が遅くなり徐脈となる場合があります。

ストレスや睡眠不足、過労、喫煙、アルコールやコーヒー・紅茶に含まれるカフェインの取りすぎは交感神経を刺激して、脈が乱れることがあります。また、肥満の人にも不整脈が多いことで知られています。

タバコは不整脈の誘発因子であるばかりでなく、血管を収縮させ、血圧を上昇させる作用があり、循環器系・呼吸器系に悪影響を及ぼす危険因子ですから是非禁煙することをお勧めします。

循環器疾患では出血性疾患と不整脈疾患を除けば少量の飲酒はよい方向に働いているように見えます。アルコールの抗凝固作用・抗酸化作用などの関与が指摘されています。



飲酒量と循環器疾患との関係に関する研究

冠血管疾患では、男性で約2ドリンク、女性で約1ドリンク（飲酒量の単位）の飲酒なら心臓関連死のリスクが20%減ります。¹

心不全では、約1~2ドリンクの飲酒なら保護的に働きますが、²³⁴それ以上の飲酒は心不全発症率を上昇させます。なお、多量飲酒によってアルコール心筋症を呈していた場合、断酒が不可欠です。

高血圧では、少量のアルコールは血圧を一時的に低下させますが、長期間の飲酒は血圧を上昇させ、高血圧の原因になりうる可能性があります。

脳血管疾患（脳梗塞・脳出血など）では、脳梗塞は約2ドリンクの飲酒は保護的に働きます。脳出血はアルコール摂取量が増えると直線的にリスクは増加します。

しかし、過度の飲酒は逆に循環器疾患のリスク因子になるといわれています。

例えば、不整脈では、過度の飲酒は心房細動を誘発します。平均2合（約4ドリンク）以上の飲酒を続けると、心房細動の罹患リスクが約2倍になると報告⁵されています。

前述のドリンクとは「1ドリンク=10gのアルコール量」を指し、ビール中ビン0.5本、日本酒0.5合に相当します。

しかしこれは、あくまでも全体としての平均値の酒量であって体質や体格、性別によって個人の許容量は異なると思われるので注意が必要です。⁶

また、少量の飲酒により、心筋梗塞などの循環器疾患の発症リスクは下がるものの、結核や乳がんなどの他の疾患リスクが上昇するとの報告⁷もあり、注意が必要です。

従来からの常識として、コーヒー・紅茶に含まれるカフェインの取りすぎは、不整脈を誘発することがあると述べましたが、適量の摂取はむしろ不整脈のリスクを下げるという研究もあります。適量とはどのくらいの量なのでしょう。

米国心臓協会ジャーナル（Journal of the American Heart Association）が2019年に発表した研究では、ハーバード・メディカル・スクールの研究者らが、長期的な医師健康調査（Physicians' Health Study）に参加した1万9000人近くの男性から集めたデータを分析しました。研究者らは、1日に飲むコーヒーの量を0杯から4杯以上として心房細動のリスクを調査しました。それによると、意外なことに1日1~3杯のコーヒーを飲んでいた男性は全く、あるいはほぼ全くコーヒーを飲まなかった男性と比べて心房細動のリスクが15%低かったのです。また、リスクはコーヒーの摂取量が1日1.5杯のときに最も減少し、量的効果もわずかではありますが示され、コーヒーの摂取量が4杯以上になると効果は薄くなりました。しかし、残念なことに、コーヒーは女性に対しては同等の効果をもたらさないようでした。



参考文献

1. Thun MJ et al. Alcohol consumption and mortality among middle-aged and elderly U.S. adults. N Engl J Med 337: 1705-14, 1997.
2. Dorans KS, Mostofsky E, Levitan EB, et al. Alcohol and incident heart failure among middle-aged and elderly men: cohort of Swedish men. Circ Heart Fail 2015; 8: 422-427.
3. Gémes K, Janszky I, Ahnve S, et al. Light-to-moderate drinking and incident heart failure--the Norwegian HUNT study. Int J Cardiol 2016; 203: 553-560.
4. Gonçalves A, Claggett B, Jhund PS, et al. Alcohol consumption and risk of heart failure: the Atherosclerosis Risk in Communities Study. Eur Heart J 2015; 36: 939-945.
5. Kokubo, Y, et al, Development of a Basic Risk Score for Incident Atrial Fibrillation in a Japanese General Population- The Suita Study. Circ J, 2017. 81(11): p. 1580-1588.
6. Kloner RA, Rezkalla SH. To drink or not to drink? That is the question. Circulation, 116: 1306, 2007
7. Lancet.2018;392:1015-35 Alcohol use and burden for 195 countries and territories, 1990-2016: a systematic analysis for the Global Burden of Disease Study 2016 GBD 2016 Alcohol Collaborators

理 念

地域医療に貢献する。

基本方針

- 1 より高度な医療と看護の提供を目指す。
- 2 患者様の立場に立った医療を実践する。

私たち岡病院職員一同は上記を実践するために以下のとおり、努力致します。

- 1 職員一同は日々研鑽し、医療の質の向上とサービス・業務の改善に努めます。
- 2 内科の二次救急病院として、地域住民の健康と福祉に寄与致します。
- 3 透析施設を有する病院として、安全で快適な治療の提供に努めます。

患者様の権利と責務について

権 利

- 1 患者様は病状・治療方針について十分な説明を受け、診療情報を得る権利をもちます。
- 2 患者様は診療情報を理解する権利をもちます。
- 3 患者様は治療方針と医療機関を選ぶ権利をもちます。
- 4 患者様はプライバシーの配慮と秘密を守られる権利をもちます。
- 5 患者様は希望にて、他の専門医に意見を聞く権利をもちます。

責 務

- 1 患者様は当院に病状・既往歴（現況も含む）・保険情報・住所等、診療に必要な情報を正しく伝える責務をもちます。
- 2 患者様は当院のルールを守り、治療に協力する責務をもちます。

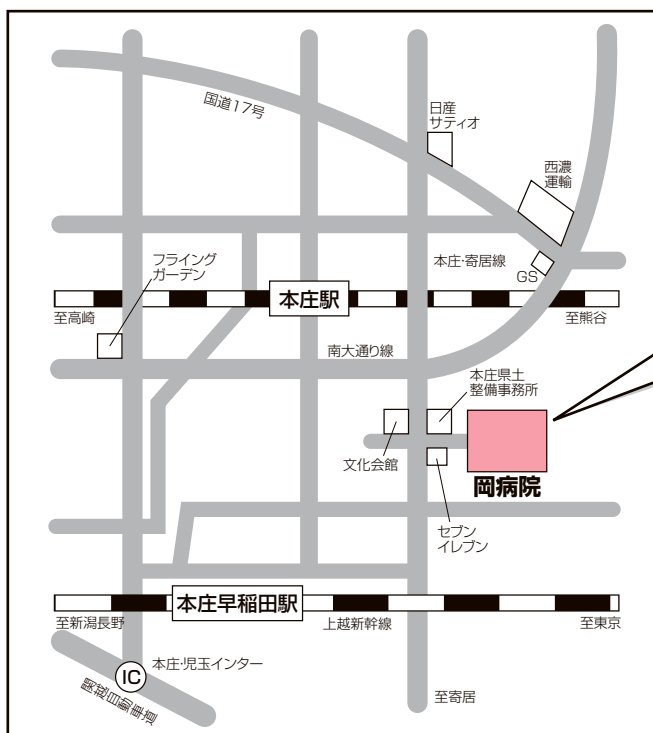
個人情報保護

当院は、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。
個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出ください。

医療相談について

療養その他でのお悩みごとやお困りのこと、ご不明のこと等がございましたら医療相談室、薬剤相談室、食事相談室にてご相談をお受けいたします。

- 1 階受付にて申し込み、又は担当の医師、看護師にお申し出ください。



(公財)日本医療機能評価機構認定



医療法人
桂水会 岡病院

OKA HOSPITAL

〒367-0031 埼玉県本庄市北堀810番地

TEL 0495-24-8821(代) FAX 0495-21-7640(代)

URL <http://www.oka-hospital.jp/>

発行日：令和6年4月1日

発行：岡病院

編集：広報委員会